

あなたなら

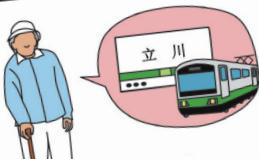
どうしますか？

立川に
歩いて行ける
のかな？

おかしい……
家の中で倒れているのかな？

ふほうしんにゆう
不法侵入
になるんじゃないの？！

しょうがくせい 20
あなたは **小学生**



じたく むかしひきたえき むか とちゅう つね
自宅から武蔵引田駅に向う途中、杖をついた
こうれい じょせい かた たちかわえき
高齢の女性の方から『立川駅に歩いて行きたい
のですが、どっちに行けばいいですか？』と声を
かけられた。そこから武蔵引田駅までは歩いて
10分くらいかかる。

Q 駅まで一緒に行く？

Yes 一緒に行く No 一緒に行かない

しょうがくせい 02
あなたは **小学生**



かいらんばん とど
回覧板を届けるために、隣に住んでいる一人暮
らしの高齢者のお宅に行った。いつもはすぐ出
てきてくれるが、今日はチャイムを3回も鳴ら
しても全く反応がない。
まっつた はんのう
家の電気は点いていて、鍵も開いているようだ。

Q 様子をうかがうために
ドアを開ける？

Yes 開ける No 開けない

駅までまっすぐな道だし、
一人でも行けるかな？

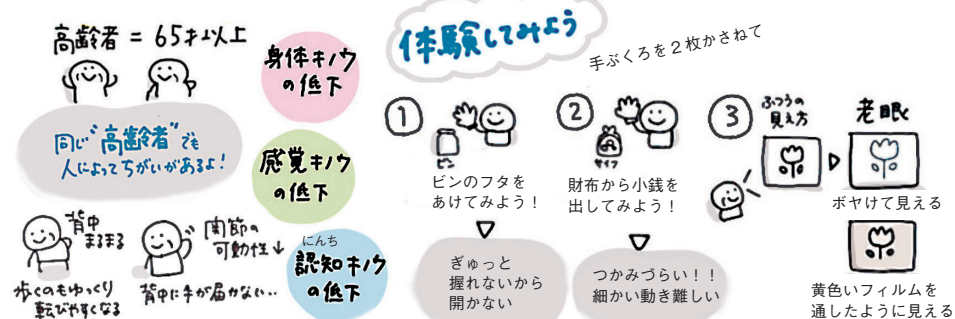
こんな状況について
日の出町のある小学校の子ども
たちは授業で学び考えています
その授業とは…？

「日の出町で高齢者とともに生きること」

について 深く学び、考える授業です

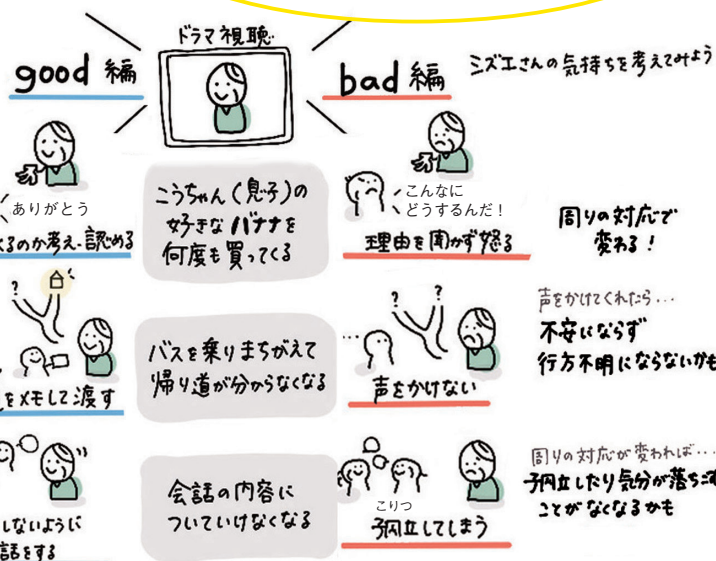
高齢者の人生と 心や体の変化を知る

高齢になると生じる心身の変化や
社会的な状況の特徴について学びました。



認知症のある人の 気持ちを考える

ドラマ教材を視聴して、認知症の症状を学ぶとともに、認知症のある人の気持ちを知り、対応のしかたを考えました。



地域のいろいろな立場の人から話を聞く

地域の高齢者に関わる皆さんに学校に来ていただき、どのように高齢者の生活を支えているか話をうかがいました。

地域包括支援センター 管理者 馬場さん

ご高齢の方たちは、小学生のみんなに元気よく挨拶されるだけで笑顔になります。だから、町で出会ったら自分から元気よく挨拶してほしいとお話しました。後日、「実際に挨拶してみたら笑顔で返事があった！嬉しかった！」と聞き、わたしも嬉しくなりました。



カットサロンヤマダ 山田さん

カット中はたくさんお話しします。お店の外に「様子がおかしい……」と思う方がいたら、声をかけるようにもしています。道に迷われた方のご家族に連絡し、到着するまでお店で待っていただいたこともありました。



困っている高齢者がいたら どう接する？ を考える

子どもたちが、「まちで困った状況の高齢者に出会ったらどのように対応するか」のカードゲームを使って考え、話し合いました。

Yes 派の意見
・寒い中で薄着だと心配なので先生に言う

あなたは小学生

冬の朝8時頃、登下校途中でベンチに座っているスリッパ、上着なしの高齢者を発見。声をかけると「ちょっと一人でいたい。大丈夫ですよ」とのこと。地域包括支援センターはまだ開いていない。

Q 担任の先生に伝える？
Yes 伝える No 伝えない

？ 困っている？ 必要？

No 派の意見

- ・大丈夫と言っているのだからこれ以上言えない
- ・近くには大人に声をかけた方がいい
- ・家に帰って上着を買ってあげる

選んだ理由や 行動・内容の共有
気になるポイントの振り返り

あなたは 小学生(孫)	あなたは 小学生
おじいちゃん携帯電話を充電している時、次の日、まだ充電をしています。おじいちゃん「今さきまた」と言いながら1回を外しているのを見ません。	宿題をしていると近所へ親いおばあさんから「○○さん家の○○さんはいない？」と声をかけられました。あなたはそんな声ではありません。
Q ずっと充電していることを言いますか？ Yes 言う No 言わない	Q 親に連絡しますか？ Yes 連絡する No 連絡しない

学習の「まとめ」として、
「高齢者がまちの中でどんな状況で困るのか？」
「どんな対応が考えられるか？」
をそれぞれが考えて
自分の「ひのでニンプロ」を作りました！

日の出町 と 東京大学 は、コラボして

「年をとっても日の出町に住みたい！」

とみんなが思えるようなまちづくりの取り組み

をしているんです！

！
前のページの授業も
この取り組みの
ひとつ！

この覚書は、高齢者が、
住み慣れた地域で安心して
暮らし続けることができる
地域づくりを目指すこと
を目的としています！

日の出町 と 東京大学 の

高齢者にやさしい
地域づくりを
しよう！の覚書 おぼえがき

UTokyo

この覚書をもとに、町民のみなさんに、「高齢者に対する意識」
「自分が老いることに対する考え方」に関する調査をしました。すると……

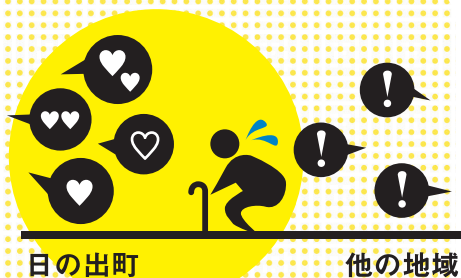
2023年8月 日の出町民 1,050 名を対象に実施

日の出町民の意識

特徴 1

高齢者や認知症のある人に対して、
他の地域よりやさしいまなざしがある

認知症のある人への肯定的な態度の度合い



多くの人が「認知症のある人も周りの人と
仲良くする能力がある」「認知症らしい人
が困っていたら迷わず手を貸せる」などの
質問に、肯定的に答えていました。

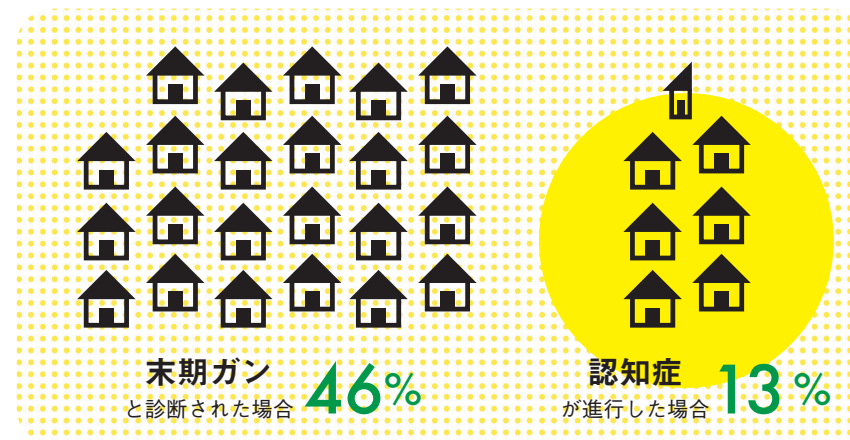
日の出町の人々は、ほかの地域よりも
認知症のある人への偏見なく、とも
に地域で暮らしていこうという意識を
もっていることが示されました。

日の出町民の意識

特徴 2

「認知症になったら、自宅では過ごせない……」
と思っている人がけっこういるかも

自宅で過ごしたい人の割合



末期がんになったら約半数の方が「自宅で過ごしたい」と
思うのに、認知症になったらそう思うのは13%のみでした。

日の出町の人たちは、認知症のある人にやさしいのに
自分が認知症になったら、「自宅では過ごせない……」
と思っている人がけっこういるかも……と考えられました。

「認知症になっても、住み慣れた自分の家で過ごせる！」
とみんなが思えば、
きっともつこの町に安心して住みつけられるでしょう。
そのために、一緒にできることは、何でしょうか……？

みんなが 安心して暮らせるまちを つくるには

どうし
いろんな人同士がつながる



例えば…

- ・医療や福祉の専門家^{せんもんか}同士がもっとつながるようにする
- ・町民がもっと専門家に相談しやすい仕組み^{しくみ}をつくる
- ・地域の中でサポートしあえる体制をつくる

高齢者にやさしい商品やサービスをつくる

例えば…

- ・高齢者に配慮^{はいりょ}した（エイジフレンドリー）商品・サービスの開発をする
- ・エイジフレンドリー認証^{にんしょうせいど}制度を検討する
- ・高齢者にやさしいお店をデザインする



どんなまちにしたいのかを一緒に考え、学ぶ

例えば…

- ・ワークショップで目指したいまちの姿を考える
- ・高齢者にやさしいまちづくり講座^{こうぎ}で学ぶ
- ・小中学生が高齢者理解に関する授業^{じゅぎょう}を受ける



日の出町では…

小学校6年間で 「共生社会^{きょうせいしゃかい}の中で生きる力を育てる」 プログラムを開発！

各学年の学習内容を体系化^{たいけいか}したプログラムを作成し、実施^{じっし}します

- 目標
- 1 自分自身や他者を理解し、大切に^{たいせに}する心を育む
 - 2 他者（高齢者）に対して支援^{しえん}できる力をつける



5・6年生

- 1 自分と他者の価値観^{かちかん}の違いを受け止める
- 2 高齢者とともに暮らすまちを考える

3・4年生

- 1 自分自身の良いところや価値観^{かちかん}を見つめる
- 2 高齢者の心身の特徴を知る

1・2年生

- 1 自分と相手をほめるちからをつける
- 2 高齢者と知り合う



まちで困っている人に会ったとき、
「自分でできる手助け」をできる人が増える



日の出町立大久野小学校で
開発・実施予定

高齢者になっても、認知症になっても、
このまちで支え合い、
安心して暮らし続けられる！



ともに生きる社会を ともに考えよう

最後までお読みいただき、どうもありがとうございました。

日本は世界でもトップレベルの^{ちようじゆしゃかい}長寿社会。
今もどんどん^{しょうしこうれいか}少子高齢化が進んでいます。

疾患や障がいがあってもなくても、
みんなが安心して、自分らしく暮らせる「^{きようせいしゃかい}共生社会」の
実現を目指す必要があります。

でも、「共生社会の作り方」のマニュアルは、ありません。
国やほかの誰かが作ってくれるものでもありません。
地域に暮らしている人、一人ひとりが、
自分事として考え、自ら行動しようとしなければ、
社会が自然と変わることは難しいでしょう。

だから、私たちはまず、日の出町民のみなさんと、
「自分たちが暮らしやすい町ってどんな町？」「そのためにどうすればいい？」と、
一緒に、具体的に考えることから、取り組みを進めたいと思っています。

この日の出町の取り組みから得られた知見は、
国内外の他の地域でも活かせるかもしれません。
全世界の人が暮らしやすい社会が実現することを願いながら、
みなさんとともに、日の出町の未来を考えていきたいと思っています。

高齢者にやさしいまちづくりプロジェクトを代表して

東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻
高齢者在宅長期ケア看護学分野 五十嵐 歩



東京大学大学院医学系研究科 健康科学・看護学専攻
高齢者在宅長期ケア看護学分野
発行 2024年6月
Mail contact@nimpro.info

制作
編集 編集工房まる株式会社 西村舞由子
デザイン スアン課 スズキチヒロ
グラフィックレコード goma graphic

